

【春の記録】・・・鈴木



今月3月で、東日本大震災から12年経ちました。また犠牲者が10万人を超えた関東大震災からは今年100年が経過しました。記憶に新しい所では先月、トルコ・シリア地震が発生し5万人を超える犠牲者となってしまいました。我が国でも南海トラフ地震がいつおきてもおかしくない状況となっています。改めて防災対策などの見直しをしたいと思います。

記憶とは、比較的長い期間保持されているものです。逆に忘却は、記憶痕跡の自動的消滅よりもむしろ他の記憶材料の干渉による…と言われていています。まさに東日本大災などは、この長期記憶として残っていくこととなります。

話は変わりますが、確定申告の忙しい時期も過ぎ、春本番になりました。WBC（ワールドベースボールクラシック）、侍ジャパンが21日の準決勝ラウンド（マイアミでの試合）そして22日の決勝で世界一になることを楽しみにしております。サンフェがお手元に届くころには結果が出ていますね。また、18日から始まるセンバツ高校野球選手権大会ではセンバツ11回目の出場の強豪の作新学院、21世紀枠で選ばれた初出場の石橋高校の試合を楽しみにしております。それが終わると31日からプロ野球開幕と、野球ファンの方にはたまらない3月となっています。記憶より記録、結果が楽しみです。

記録についてですが、日常生活では、スマホや紙にメモしたりしても、結局そのメモ自体忘れてしまい買い物に出かけるといったことがあります。記録として取り入れるよう意識しているのですが、そんなことが良くあります。

習慣って結局そんなに極端に改善できないのです。記録を意識して心がけたいです。

【出会いと別れの時期】・・・小倉

あっという間に三月です。

人生においても必ずある「出会い」と「別れ」。出会い方よりも大切なのは別れ方、人は去り際に人間性がでるとも言われています。

すべての人間関係において言えることで、別れ方が綺麗な人は、人間関係を築いていくのもうまく、逆に別れ方がいつも逃げ腰だったり嫌と思ったら、相手や環境のせいにして感情的になりそのまま行動を移す人は、その後もうまくいっていない気がします。日々を大切にしている人は、自分にも関わる人のことも大切にしています。完璧な人間なんていませんので間違ってしまうこともあります。それを感情的にならずに理性的に物事を整理して捉えることができる人は別れ際の対応もやるべきことをきちんと組み立てて次へ進むことができる気がします。



別れは失うものも大きいですが改め方によって、より成長できるように思います。大きな変化がなくても出会いは、些細なことで繋がる可能性があります。

また桜の開花も間近になりました。春はチャレンジの季節、人生をやり直すことは出来ませんが、新しく始めることはいくつになっても出来ます。

志を立てるのに遅すぎることはないのです、何でも良いので始めてはいかがでしょうか。



【春の訪れ】・・・手塚

弥生3月、春の訪れを感じる季節ですね。

皆さんはどのような時に「春が来た」と感じますか。人それぞれに感じる場所は異なると思いま

すが、梅や桃の花の咲く様子にほのぼのとした春の訪れを感じる人もいるでしょうし、フキノトウやタラの芽、菜の花などの春の野菜を楽しむことで感じることもあるでしょう。

私は3月15日に確定申告が終わりほっと一息付いた時に、いよいよこれから春だなと感じます。

まだまだ寒い日も多いですが、何となく春が近づいてきたと感じるこの時期、二十四節気でいう「啓蟄」を迎えます。「啓蟄」とは「春の陽気を感じ、冬の間冬ごもりしていた虫が地中からはい出してくる季節」という意味です。啓蟄は本格的な春を迎える直前の季節を表している言葉です。

これから、すみれやれんげ草が咲き乱れ、日増しに暖かくなっていく、わくわくするような季節です。

また、3月は卒業式の季節で、若者たちが新たな舞台での活躍を胸に旅立っていく、希望に満ちた季節でもあります。

本格的な春、新年度を迎える直前のこの時期、これから始まる新たな季節に向けて色々な悩み、懸念の課題を解決し、新たな気持ちでそれぞれ胸に秘めた希望の思いを春の風にのせて大空にはばたかせ、実現に向けて走り出したいですね。

そして、3月は決算や年度末にかかわるお仕事の追い込みで大変慌しく過ごされている方も多いと思います。ただ、大変だと思っただけでは気分も減ってしまいがちになります。

まだまだ物価上昇は続いており厳しい経済状況化ではありますが、春の訪れとともに、新年度への期待や、わくわくした思いを持って、この時期をのりきれば明るい春を迎えられるでしょう。

春は、すぐそこまで来ていますよ。

